



2026年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2026年2月12日

上場会社名 日本曹達株式会社

コード番号 4041 URL <https://www.nippon-soda.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 阿賀 英司

問合せ先責任者 (役職名) 総務部長 (氏名) 片岸 豊信

配当支払開始予定日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

TEL 03-6366-1920

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第3四半期の連結業績(2025年4月1日～2025年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	106,272	1.0	11,511	2.8	17,719	21.7	12,436	0.8
2025年3月期第3四半期	107,304	1.8	11,198	14.6	14,563	4.7	12,538	6.4

(注)包括利益 2026年3月期第3四半期 22,795百万円 (225.0%) 2025年3月期第3四半期 7,014百万円 ( 62.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	228.20	
2025年3月期第3四半期	227.66	

(注)当社は、2024年10月1日を効力発生日として、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。  
1株当たり四半期純利益については、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第3四半期	306,131	198,224	64.3
2025年3月期	288,097	188,102	64.8

(参考)自己資本 2026年3月期第3四半期 196,898百万円 2025年3月期 186,785百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期		120.00		80.00	
2026年3月期		70.00			
2026年3月期(予想)				70.00	140.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注)当社は、2024年10月1日を効力発生日として、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。  
2025年3月期第2四半期末の1株当たり期末配当金については、当該株式分割前の金額を記載し、年間配当金合計は「 」として記載しております。  
なお、株式分割後の基準で換算した場合の2025年3月期第2四半期末の1株当たり配当金は60円となり、1株当たり年間配当金は140円となります。

3. 2026年 3月期の連結業績予想(2025年 4月 1日～2026年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	151,000	2.7	14,600	9.1	22,000	12.7	17,000	13.2	312.91

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - 以外の会計方針の変更 : 無
  - 会計上の見積りの変更 : 無
  - 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)				
期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年3月期3Q	56,787,734 株	2025年3月期	56,787,734 株
期末自己株式数	2026年3月期3Q	3,025,128 株	2025年3月期	1,707,450 株
期中平均株式数 (四半期累計)	2026年3月期3Q	54,497,849 株	2025年3月期3Q	55,075,886 株

(注) 当社は、2024年10月1日を効力発生日として、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。  
期中平均株式数 (四半期累計) については、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、算定しております。

添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料2ページ「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当四半期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当四半期の財政状態の概況 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書 .....	6
四半期連結包括利益計算書 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(セグメント情報等の注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	9

## 1. 経営成績等の概況

## (1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、経済活動の持ち直しの動きが見られたものの、海外景気の下振れ懸念や地政学的リスクの高まりなどにより、先行き不透明な状況が続きました。

このような状況のもと、当社グループにおきましては、長期経営ビジョン（2021年3月期～2030年3月期）および中期経営計画（2024年3月期～2026年3月期）を推進し、企業価値の向上に向けた諸施策に全力で取り組んでおります。

当第3四半期連結累計期間は、エンジニアリングにおいてプラント建設工事が減少したものの、流通在庫が概ね適正水準に戻ったアグリビジネスやケミカルマテリアルにおいて販売が増加したことなどにより、売上高は1,062億7千2百万円（前年同期比1.0%減）、営業利益は115億1千1百万円（前年同期比2.8%増）となりました。

経常利益は、持分法による投資利益が増加したことなどにより、177億1千9百万円（前年同期比21.7%増）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は、124億3千6百万円（前年同期並み）となりました。

セグメントの業績は次のとおりです。

## 〔ケミカルマテリアル〕

青化ソーダや光触媒薬剤「ピストレイター」などが減少したものの、医薬品添加剤「NISSO HPC」や医薬品原体、および非フェノール系感熱紙用顔色剤の販売が増加したことなどにより、当累計期間の売上高は277億9百万円（前年同期比1.7%増）となりました。

## 〔アグリビジネス〕

殺ダニ剤「ダニオーテ」の輸出向けの販売が減少したものの、殺虫剤「モスピラン」や殺菌剤「ミギワ」・「トップジンM」の輸出向けの販売が増加したことなどにより、当累計期間の売上高は324億8千2百万円（前年同期比4.2%増）となりました。

## 〔トレーディング&amp;ロジスティクス〕

樹脂原料などの販売が増加したものの、各種無機・有機薬品などの販売が減少したことにより、当累計期間の売上高は322億5百万円（前年同期並み）となりました。

## 〔エンジニアリング〕

プラント建設工事が減少し、当累計期間の売上高は67億6千8百万円（前年同期比29.7%減）となりました。

## 〔エコソリューション〕

リサイクル硫酸類が増加したことなどにより、当累計期間の売上高は71億6百万円（前年同期比2.2%増）となりました。

## (2) 当四半期の財政状態の概況

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、受取手形、売掛金及び契約資産が116億4千4百万円減少したものの、持分法による投資利益の計上などにより投資有価証券が167億2千3百万円増加したことや、棚卸資産が59億5千万円増加したことにより、前連結会計年度末に比べ180億3千3百万円増加し、3,061億3千1百万円となりました。

負債につきましては、賞与引当金が46億8千8百万円減少したものの、長期借入金が102億2千5百万円増加したことにより、前連結会計年度末に比べ79億1千1百万円増加し、1,079億6百万円となりました。

また、純資産は前連結会計年度末に比べ101億2千2百万円増加し、1,982億2千4百万円となりました。この結果、当第3四半期連結会計期間末の自己資本比率は64.3%となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の連結業績予想につきましては、前回（2025年5月14日）発表予想を以下の通りに修正しております。

2026年3月期連結業績予想数値の修正（2025年4月1日～2026年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	148,000	13,200	16,800	13,300	241 47
今回修正予想（B）	151,000	14,600	22,000	17,000	312 91
増減額（B－A）	3,000	1,400	5,200	3,700	—
増減率（%）	2.0	10.6	31.0	27.8	—
（ご参考）前期実績 （2025年3月期）	155,199	16,063	19,529	15,011	272 56

（注）当社は、2024年10月1日を効力発生日として、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。

2025年3月期の1株当たり当期純利益については、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、算定しております。

< 修正の理由 >

2026年3月期の連結業績予想につきましては、想定より為替が円安に推移することや、持分法による投資利益が増加することを見込んでおり、経常利益は、前回発表を上回る見込みです。

なお、第4四半期の為替レートは1ドル＝150円、1ユーロ＝175円を想定しております。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	22,267	23,420
受取手形、売掛金及び契約資産	45,935	34,290
電子記録債権	4,203	4,016
棚卸資産	53,419	59,370
その他	3,826	5,383
貸倒引当金	△9	△8
流動資産合計	129,643	126,473
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	24,181	24,473
機械装置及び運搬具（純額）	19,373	20,758
工具、器具及び備品（純額）	2,403	2,243
土地	15,018	15,122
建設仮勘定	12,179	16,226
その他（純額）	68	60
有形固定資産合計	73,224	78,883
無形固定資産		
のれん	69	46
その他	2,694	2,086
無形固定資産合計	2,763	2,133
投資その他の資産		
投資有価証券	63,328	80,052
退職給付に係る資産	14,502	14,900
繰延税金資産	2,082	1,068
その他	2,554	2,621
貸倒引当金	△1	△1
投資その他の資産合計	82,465	98,640
固定資産合計	158,454	179,657
資産合計	288,097	306,131

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	17,045	17,494
電子記録債務	3,680	2,548
短期借入金	26,913	26,695
未払法人税等	1,797	1,186
賞与引当金	5,798	1,110
その他	6,674	6,276
流動負債合計	61,910	55,311
固定負債		
長期借入金	23,325	33,550
繰延税金負債	10,675	15,053
退職給付に係る負債	1,270	1,207
環境対策引当金	14	14
その他	2,799	2,768
固定負債合計	38,083	52,594
負債合計	99,994	107,906
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	29,166	29,166
資本剰余金	24,823	24,836
利益剰余金	124,566	128,784
自己株式	△3,191	△7,567
株主資本合計	175,365	175,220
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	11,398	17,617
繰延ヘッジ損益	△39	△138
為替換算調整勘定	△999	3,321
退職給付に係る調整累計額	1,059	877
その他の包括利益累計額合計	11,419	21,678
非支配株主持分	1,317	1,325
純資産合計	188,102	198,224
負債純資産合計	288,097	306,131

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	107,304	106,272
売上原価	76,992	74,439
売上総利益	30,312	31,833
販売費及び一般管理費	19,113	20,321
営業利益	11,198	11,511
営業外収益		
受取利息	121	82
受取配当金	1,324	1,221
持分法による投資利益	1,897	4,414
為替差益	359	1,036
その他	532	476
営業外収益合計	4,235	7,230
営業外費用		
支払利息	306	468
その他	564	553
営業外費用合計	870	1,022
経常利益	14,563	17,719
特別利益		
固定資産売却益	—	377
投資有価証券売却益	3,011	86
その他	201	0
特別利益合計	3,213	464
特別損失		
減損損失	25	—
災害損失	138	—
工場閉鎖損失	103	297
投資有価証券売却損	9	—
固定資産売却損	—	2
固定資産廃棄損	570	536
その他	5	7
特別損失合計	853	844
税金等調整前四半期純利益	16,923	17,339
法人税、住民税及び事業税	2,158	2,213
法人税等調整額	2,187	2,687
法人税等合計	4,346	4,900
四半期純利益	12,576	12,439
非支配株主に帰属する四半期純利益	38	3
親会社株主に帰属する四半期純利益	12,538	12,436



## (四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	12,576	12,439
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,898	6,219
繰延ヘッジ損益	△19	△4
為替換算調整勘定	25	1,506
退職給付に係る調整額	△270	△179
持分法適用会社に対する持分相当額	△3,399	2,813
その他の包括利益合計	△5,562	10,355
四半期包括利益	7,014	22,795
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	7,034	22,695
非支配株主に係る四半期包括利益	△20	99

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

## 【セグメント情報】

## I 前第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント					合計	調整額 (注) 1	四半期連結損益計算書計上額 (注) 2
	ケミカル マテリアル	アグリ ビジネス	トレーディ ング&ロジ スティクス	エンジニア リング	エコソリュ ーション			
売上高								
外部顧客への売上高	27,254	31,180	32,291	9,621	6,956	107,304	—	107,304
セグメント間の内部売上高又は振替高	10,772	45	6,512	2,978	731	21,040	△21,040	—
計	38,026	31,225	38,804	12,600	7,688	128,344	△21,040	107,304
セグメント利益	4,811	2,537	2,024	1,447	168	10,989	209	11,198

(注) 1. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第3四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント					合計	調整額 (注) 1	四半期連結損益計算書計上額 (注) 2
	ケミカル マテリアル	アグリ ビジネス	トレーディ ング&ロジ スティクス	エンジニア リング	エコソリュ ーション			
売上高								
外部顧客への売上高	27,709	32,482	32,205	6,768	7,106	106,272	—	106,272
セグメント間の内部売上高又は振替高	11,638	73	5,459	4,955	750	22,876	△22,876	—
計	39,347	32,555	37,665	11,724	7,856	129,149	△22,876	106,272
セグメント利益	4,851	3,506	1,834	1,129	299	11,622	△111	11,511

(注) 1. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記）

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	5,875百万円	6,093百万円
のれんの償却額	23	23